

第1回・第2回ワークショップを踏まえた今後の進め方

- グループワーク①と②から導き出したグリーンホール田原の良いところ・課題と使い方のアイデアのまとめは以下のとおり。
- 第3回ワークショップでは、「こんなグリーンホール田原になったらいいな」と地域住民が考えるグリーンホール田原の将来像を考えていき、これらワークショップ成果を取り入れながら活用基本構想におけるコンセプトを構築する。

良いところ

地域に開かれて
使いやすい

居心地が良い

施設の機能が充
実している

図書館があって
本に触れられる

イベントやサーク
ル活動の場として
使いやすい

行政サービスが受
けられる

課題

勉強や趣味等に
使えるフリース
ペースが少ない

飲食できる場所
がない

利用料金が高く
気軽に使えない

情報発信が不足
で認知度が低い

発表する場や設
備が少ない

施設の予約方法
が分かりにくく使
いづらい

施設内のスペース
を有効活用でき
ていない

交通の利便性が
悪い

子ども向け機能
の不足

施設内が暗い印
象がある

設備の利便性が
悪い

利用する動機や
機会が少ない

使い方

子どもが学べる場
所/機能の充実

子どもの遊び場
の充実

文化活動の充実

住民向けの情報
発信の改善

飲食機能の充実

健康・フィットネス
の場の充実

子育て支援機能
の充実

交流・賑わい創出
の場

使いやすい料金
設定/利用制度

図書館機能のさ
らなる充実

自然を身近に感
じられる場

その他

活用基本構想におけるコンセプトの構築